㈱1　この表に掲げる事項に計上すべき金額がない場合には、当該事項を省略する様式によるものとする。

2　当期組入高及び当期取崩高については、組入れ及び取崩しの原因となる事実ごとに記載する。ただし、第３号基本金以外の基本金については、当期組入れの原因となる事実に係る金額の合計額が前期繰越高の100分の１に相当する金額（その金額が、3,000万円を超える場合には、3,000万円）を超えない場合には、資産の種類等により一括して記載することができる。

3　要組入高の欄には、第１号基本金にあつては取得した固定資産の価額に相当する金額を、第４号基本金にあつては第30条第１項第４号の規定により文部科学大臣が定めた額を記載する。

4　未組入高の欄には、要組入高から組入高を減じた額を記載する。

備考

第２号基本金及び第３号基本金については、この表の付表として、基本金の組入れに係る計画等を記載した表を次の様式に従い作成し、添付するものとする。

様式第一の一

第２号基本金の組入れに係る計画集計表

（単位　円）

番号	計画の名称	第２号基本金当期末残高
計		

㈱　計画が１件のみの場合は本表の作成を要しない。

様式第一の二

第２号基本金の組入れに係る計画表

番号：　　（単位　円）

計画の名称							
固定資産の取得計画及び基本金組入計画の決定機関及び決定年月日	決定機関	当初決定の年月日	変更決定の年月日	摘　要			
固定資産の取得計画及びその実行状況	取得予定固定資産（種類）	取得予定年度	取得年度	取得額	第２号基本金から第１号基本金への振替額	摘　要	
				計	計		
基本金組入計画及びその実行状況	組入計画年度	組入予定額	組入額	摘　要			
		計	計	第２号基本金当期末残高			

（注）１．取得予定固定資産の所要見込総額を、当該摘要の欄に記載する。

２．組入予定額及び組入額は、組入計画年度ごとに記載する。

様式第二の一

第３号基本金の組入れに係る計画集計表

（単位　円）

番号	基金の名称	第３号基本金引当特定資産運用収入	第３号基本金当期末残高
計			

㈱　計画が１件のみの場合は本表の作成を要しない。